

平成17年度から科学研究費補助金により
新たに発足する「特定領域研究」の研究領域について

「特定領域研究」は、我が国の学術研究分野の水準向上・強化につながる研究領域等を特定して、一定期間(3～6年)、研究の進展等に応じて機動的に推進し、当該研究領域の研究を格段に発展させることを目的とするものである。

このたび、研究者から文部科学省に申請された研究領域について、科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会での審査を経て次の22領域の研究を推進することとした。

なお、公募研究については、本年秋に公募を行い、科学技術・学術審議会学術分科会科学研究費補助金審査部会の審査を経て平成18年度からの研究実施となる。

研究領域名	領域代表者	研究機関・所属・職	研究期間	公募研究の有無
東アジアの海域交流と日本伝統文化の形成－寧波を焦点とする学際的創生－	小島 毅	東京大学・大学院人文社会科学系研究科・助教授	17～21年度	無
セム系部族社会の形成：ユーフラテス河中流域ピシュリ山系の総合研究	大沼 克彦	国立館大学・イラク古代文化研究所・教授	17～21年度	有
ナノリンク分子の電気伝導	川合 真紀	東京大学・大学院新領域創成科学研究科・教授	17～21年度	有
ストレンジネスで探るクォーク多体系	永江 知文	高エネルギー加速器研究機構・大強度陽子加速器計画推進部・教授	17～21年度	有
次世代量子シミュレータ・量子デザイン手法の開発	赤井 久純	大阪大学・大学院理学研究科・教授	17～20年度	有
スーパークリーン物質で実現する新しい量子相の物理	福山 寛	東京大学・大学院理学系研究科・助教授	17～21年度	有
100テスラ領域の強磁場スピン科学	野尻 浩之	東北大学・金属材料研究所・教授	17～21年度	有
炭素資源の高度分子変換	丸岡 啓二	京都大学・大学院理学研究科・教授	17～20年度	有
生体分子群デジタル精密計測に基づいた細胞機能解析：ライフサイバヤをめざして	神原 秀記	東京農工大学・大学院工学教育部・連携大学院・教授	17～20年度	有
イオン液体の科学	西川 恵子	千葉大学・大学院自然科学研究科・教授	17～21年度	有
次世代共役ポリマーの超階層制御と革新機能	赤木 和夫	筑波大学・大学院数理物質科学研究科・教授	17～20年度	有
新世代光通信へのイノベーション－革新的な光デバイスを基点として－	小林 功郎	東京工業大学・精密工学研究所・教授	17～20年度	有
日本の技術革新－経験蓄積と知識基盤化－	清水 慶一	国立科学博物館・理工学研究部・室長	17～21年度	有
情報爆発時代に向けた新しいIT基盤技術の研究	喜連川 優	東京大学・生産技術研究所・教授	17～22年度	有
身体・脳・環境の相互作用による適応的運動機能の発現－移動知の構成論的理解－	浅間 一	東京大学・人工物工学研究センター・教授	17～21年度	有

研究領域名	領域代表者	研究機関・所属・職	研究期間	公募研究の有無
マルチスケール操作によるシステム細胞工学	福田 敏男	名古屋大学・大学院工学研究科・教授	17～21年度	有
LOV光受容体による植物の運動制御機構	島崎 研一郎	九州大学・大学院理学研究院・教授	17～21年度	無
植物の養分吸収と循環系・膜輸送を担う分子の同定と制御	西澤 直子	東京大学・大学院農学生命科学研究科・教授	17～21年度	有
細胞情報ネットワークを統合するG蛋白質シグナル研究の新展開	堅田 利明	東京大学・大学院薬学系研究科・教授	17～21年度	有
染色体サイクルの制御ネットワーク	正井 久雄	(財)東京都医学研究機構・東京臨床医学総合研究所・プロジェクトリーダー	17～21年度	有
生体膜トランスポートソームの分子構築と生理機能	金井 好克	杏林大学・医学部・教授	17～21年度	有
細胞の運命と挙動を支配する細胞外環境のダイナミズム	長澤 丘司	京都大学・再生医学研究所・教授	17～21年度	有

(参考)

平成17年度に発足する「特定領域研究」の研究領域に対する応募件数145件

- * 平成17年度に推進する「特定領域研究」の研究領域の一覧は、139頁に記載
事前評価（審査）のルール等は、148頁からの「参考資料1 評価に関する規程等」を参照のこと